



## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 三菱自動車工業株式会社

コード番号 7211 URL <https://www.mitsubishi-motors.co.jp/>

代表者（役職名）代表執行役社長 兼 最高経営責任者（氏名）加藤 隆雄

問合せ先責任者（役職名）理事 経営戦略本部IR室 室長（氏名）佐々木 恵子 TEL 03-3456-1111

半期報告書提出予定日 2024年11月7日 配当支払開始予定日 2024年12月3日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有

（百万円未満切捨て）

### 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	1,307,382	△1.8	90,737	△12.9	69,235	△42.8	37,951	△43.8
2024年3月期中間期	1,330,817	14.9	104,189	23.1	120,947	19.4	67,489	△18.4

（注）包括利益 2025年3月期中間期 39,582百万円（△62.8%） 2024年3月期中間期 106,449百万円（△18.2%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	25.52	25.52
2024年3月期中間期	45.34	45.34

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	2,356,814	1,073,951	44.0
2024年3月期	2,454,470	1,044,456	41.2

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 1,036,203百万円 2024年3月期 1,010,213百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2025年3月期	—	7.50	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	7.50	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,880,000	3.2	190,000	△0.5	190,000	△9.1	144,000	△6.9	96.85

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 中間連結財務諸表及び主な注記 (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 中間連結財務諸表及び主な注記 (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期中間期	1,490,282,496株	2024年3月期	1,490,282,496株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	3,131,313株	2024年3月期	3,474,193株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年3月期中間期	1,486,962,402株	2024年3月期中間期	1,488,442,958株

(注) 期末自己株式数には、役員報酬BIP信託が保有する当社株式 (2025年3月期中間期2,325,526株、2024年3月期2,668,506株) が含まれております。また、役員報酬BIP信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。(2025年3月期中間期2,514,357株、2024年3月期中間期1,016,471株)。

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載されている将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいており、リスクと不確実性を含んでおります。従いまして、今後の当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向、金利・為替の変動、関係法令・規則の変更可能性等により、実際の業績がこれらの記述と大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

なお、潜在的リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんので、ご留意ください。また、当社は、将来生じた事象を反映するために、本資料に記載された情報を更新する義務を負っておりません。投資に関する最終的な決定は、投資家の皆様ご自身の責任をもってご判断ください。本資料に記載されている情報に基づき投資された結果、何らかの損害が発生した場合でも、当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

決算補足説明資料は、当社ウェブサイトにて同日開示しております。

また、同日の説明内容 (音声) については、当日使用した説明会資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 中間連結貸借対照表 .....	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	5
中間連結損益計算書 .....	5
中間連結包括利益計算書 .....	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(会計方針の変更に関する注記) .....	8
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

業界全体の車両供給増加による競争激化に加え、主にタイ・インドネシアにおいての、マクロ経済の回復遅れが自動車需要低迷を招き、当社を取り巻く販売環境は依然として厳しい状況が続いております。

当中間連結会計期間の業績は、通期販売台数はグローバルで前中間連結会計期間対比5%増の40万8千台、売上高は前中間連結会計期間対比2%減の1兆3,074億円となりました。営業利益は907億円(前年同期比△135億円)となりました。経常利益は692億円(前年同期比△517億円)、親会社株主に帰属する中間純利益は380億円(前年同期比△295億円)となりました。

事業別セグメントの業績は以下のとおりです。

#### (i) 自動車

当中間連結会計期間における自動車事業に係る売上高は1兆2,966億円(前年同期比△239億円)となり、営業利益は888億円(前年同期比△140億円)となりました。

#### (ii) 金融

当中間連結会計期間における金融事業に係る売上高は224億円(前年同期比+48億円)となり、営業利益は22億円(前年同期比+1億円)となりました。

### (2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の総資産は2兆3,568億円(前年度末比△977億円)となりました。そのうち現金及び預金は5,690億円(前年度末比△1,052億円)となりました。負債合計は1兆2,829億円(前年度末比△1,271億円)となり、そのうち有利子負債残高は、4,059億円(前年度末比△865億円)となりました。純資産は1兆740億円(前年度末比+295億円)となりました。この結果、自己資本比率は44.0%(前年度末は41.2%)となりました。

### (3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末残高6,742億円に対し1,053億円減少し、5,689億円となりました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動は596億円の収入超となりました。この収入超は主として、税金等調整前中間純利益及び減価償却費によるものであります。また、前中間連結会計期間対比では、269億円の収入減少となりました。この収入減少は主として、税金等調整前中間純利益の減少によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動は528億円の支出超となりました。この支出超は主として、設備投資の支払によるものであります。また、前中間連結会計期間対比では、255億円の支出減少となりました。この支出減少は主として、短期貸付金の減少及び有形固定資産の取得による支出減少によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動は984億円の支出超となりました。この支出超は主として、長期借入金の返済によるものであります。また、前中間連結会計期間対比では、1,086億円の支出増加となりました。この支出増加は主として、借入金の返済増加によるものであります。

### (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2024年5月8日の「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	674,234	568,969
受取手形、売掛金及び契約資産	151,006	166,924
販売金融債権	240,517	243,618
商品及び製品	317,485	322,071
仕掛品	24,684	23,825
原材料及び貯蔵品	69,717	68,987
その他	151,538	136,907
貸倒引当金	△1,333	△1,199
流動資産合計	1,627,849	1,530,104
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	92,079	90,716
機械装置及び運搬具（純額）	187,469	191,529
工具、器具及び備品（純額）	66,496	66,326
土地	122,506	122,853
建設仮勘定	29,583	35,902
有形固定資産合計	498,135	507,328
無形固定資産	44,904	45,309
投資その他の資産		
投資有価証券	104,094	106,582
その他	183,996	172,144
貸倒引当金	△4,511	△4,656
投資その他の資産合計	283,579	274,070
固定資産合計	826,620	826,709
資産合計	2,454,470	2,356,814

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	337,434	341,888
電子記録債務	102,141	94,203
短期借入金	68,053	53,712
コマーシャル・ペーパー	43,500	38,500
1年内返済予定の長期借入金	224,612	66,207
未払金及び未払費用	232,510	194,071
未払法人税等	9,540	9,996
製品保証引当金	68,048	66,338
その他	89,360	88,999
流動負債合計	1,175,202	953,918
固定負債		
長期借入金	127,781	218,696
退職給付に係る負債	20,367	20,588
その他	86,662	89,660
固定負債合計	234,811	328,944
負債合計	1,410,014	1,282,863
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	284,382	284,382
資本剰余金	199,585	199,585
利益剰余金	478,239	508,743
自己株式	△1,688	△1,562
株主資本合計	960,518	991,148
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,045	446
繰延ヘッジ損益	△739	△469
為替換算調整勘定	35,454	31,931
退職給付に係る調整累計額	12,933	13,146
その他の包括利益累計額合計	49,694	45,055
新株予約権	23	23
非支配株主持分	34,219	37,724
純資産合計	1,044,456	1,073,951
負債純資産合計	2,454,470	2,356,814

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	1,330,817	1,307,382
売上原価	1,050,402	1,024,266
売上総利益	280,415	283,116
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	28,454	29,193
運賃	44,404	47,621
貸倒引当金繰入額	△259	5
役員報酬及び給料手当	40,086	43,566
退職給付費用	2,169	2,053
減価償却費	7,826	9,114
研究開発費	26,548	31,461
その他	26,995	29,362
販売費及び一般管理費合計	176,225	192,378
営業利益又は営業損失(△)	104,189	90,737
営業外収益		
受取利息	6,784	7,012
受取配当金	575	659
為替差益	13,999	—
持分法による投資利益	2,406	—
海外関税等未払金戻入益	—	2,555
その他	851	2,098
営業外収益合計	24,618	12,325
営業外費用		
支払利息	2,733	3,431
為替差損	—	25,732
訴訟関連費用	3,301	991
持分法による投資損失	—	214
その他	1,825	3,457
営業外費用合計	7,860	33,828
経常利益又は経常損失(△)	120,947	69,235
特別利益		
固定資産売却益	49	660
子会社清算益	824	—
その他	10	14
特別利益合計	884	675
特別損失		
固定資産除却損	539	1,540
ロシア事業関連損失	495	—
中国事業関連損失	26,230	—
その他	658	405
特別損失合計	27,923	1,945
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	93,907	67,964
法人税等	24,966	23,033
中間純利益又は中間純損失(△)	68,940	44,930
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に帰属する中間純損失(△)	1,450	6,979
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	67,489	37,951

## (中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	68,940	44,930
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	416	△1,598
繰延ヘッジ損益	△126	274
為替換算調整勘定	31,989	△7,058
退職給付に係る調整額	△1,343	219
持分法適用会社に対する持分相当額	6,571	2,815
その他の包括利益合計	37,508	△5,348
中間包括利益	106,449	39,582
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	102,532	33,311
非支配株主に係る中間包括利益	3,916	6,270



## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失 (△)	93,907	67,964
減価償却費	32,020	36,433
ロシア事業関連損失	495	—
中国事業関連損失	26,230	—
子会社清算益	△824	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△852	△170
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,465	822
受取利息及び受取配当金	△7,360	△7,671
支払利息	2,733	3,431
為替差損益 (△は益)	△6,712	6,059
持分法による投資損益 (△は益)	△2,406	214
固定資産除売却損益 (△は益)	595	892
売上債権の増減額 (△は増加)	24,817	△15,248
販売金融債権の増減額 (△は増加)	△5,131	△3,052
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,268	△9,852
仕入債務の増減額 (△は減少)	△46,921	1,434
未払金及び未払費用の増減額 (△は減少)	△12,167	△24,511
その他	395	12,125
小計	97,016	68,871
利息及び配当金の受取額	11,406	9,200
利息の支払額	△2,601	△3,421
法人税等の支払額	△19,319	△15,059
営業活動によるキャッシュ・フロー	86,502	59,591
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△65,336	△53,020
有形固定資産の売却による収入	1,450	2,878
無形固定資産の取得による支出	△5,841	△6,898
短期貸付金の増減額 (△は増加)	△7,851	7,258
その他	△731	△3,039
投資活動によるキャッシュ・フロー	△78,309	△52,822
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額 (△は減少)	8,941	△13,218
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	15,500	△5,000
長期借入れによる収入	43,290	123,392
長期借入金の返済による支出	△46,255	△190,735
配当金の支払額	△7,420	△7,434
非支配株主への配当金の支払額	△1,257	△2,670
その他	△2,572	△2,723
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,225	△98,388
現金及び現金同等物に係る換算差額	31,197	△13,643
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	49,615	△105,262
現金及び現金同等物の期首残高	595,930	674,204
現金及び現金同等物の中間期末残高	645,545	568,942

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる中間連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。これによる前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益又は税引前当期純損失に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益又は税引前中間純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	自動車	金融	計	調整額 (注1)	合計 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高					
顧客との契約から生じる収益	1,314,987	5,280	1,320,267	—	1,320,267
その他の収益	261	10,287	10,549	—	10,549
小計	1,315,248	15,568	1,330,817	—	1,330,817
(2) セグメント間の内部売上高	5,237	1,982	7,220	△7,220	—
計	1,320,485	17,551	1,338,037	△7,220	1,330,817
セグメント利益又は損失(△)	102,784	2,080	104,864	△674	104,189

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益又は営業損失と一致しております。

(地域に関する補足情報)

## 1. 国又は地域の区分に係る変更に関する事項

「II 当中間連結会計期間(地域に関する補足情報) 1. 国又は地域の区分に係る変更に関する事項」に記載のとおりであります。

## 2. 外部顧客の所在地を基礎として区分した外部顧客に対する売上高

(単位:百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	オセアニア	その他	合計
売上高							
外部顧客に対する売上高							
顧客との契約から生じる収益	260,111	345,517	103,964	274,585	134,668	201,420	1,320,267
その他の収益	10,340	183	—	—	25	—	10,549
計	270,452	345,700	103,964	274,585	134,693	201,420	1,330,817

(注) 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) 北米・・・米国、カナダ、メキシコ
- (2) 欧州・・・ドイツ、スペイン、オランダ、フランス
- (3) アジア・・・インドネシア、タイ、フィリピン、ベトナム
- (4) オセアニア・・・オーストラリア、ニュージーランド
- (5) その他・・・U. A. E.、ブラジル

## II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	自動車	金融	計	調整額 (注1)	合計 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高					
顧客との契約から生じる収益	1,286,554	9,264	1,295,819	—	1,295,819
その他の収益	284	11,278	11,563	—	11,563
小計	1,286,839	20,543	1,307,382	—	1,307,382
(2) セグメント間の内部売上高	9,774	1,821	11,595	△11,595	—
計	1,296,614	22,364	1,318,978	△11,595	1,307,382
セグメント利益又は損失(△)	88,839	2,222	91,061	△323	90,737

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益又は営業損失と一致しております。

## (地域に関する補足情報)

## 1. 国又は地域の区分に係る変更に関する事項

国又は地域の区分は、「地理的接近度及び事業活動の相互関連性」によっておりますが、社内管理との整合性を図るため、前連結会計年度まで「欧州」に含めておりましたウクライナ及びカザフスタンを当中間連結会計期間より「その他」に含めて表示しております。

当該変更に伴い、前中間連結会計期間について、変更後の区分に組み替えて表示しております。

## 2. 外部顧客の所在地を基礎として区分した外部顧客に対する売上高

(単位:百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	オセアニア	その他	合計
売上高							
外部顧客に対する売上高							
顧客との契約から生じる収益	261,574	367,928	53,421	267,094	161,208	184,592	1,295,819
その他の収益	11,331	217	—	—	13	—	11,563
計	272,906	368,145	53,421	267,094	161,222	184,592	1,307,382

(注) 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) 北 米・・・米国、カナダ、メキシコ
- (2) 欧 州・・・ドイツ、フランス、スペイン、オランダ
- (3) アジア・・・フィリピン、インドネシア、タイ、ベトナム
- (4) オセアニア・・・オーストラリア、ニュージーランド
- (5) その他・・・U. A. E.、ブラジル

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。